

# わくわく！



令和6年12月11日

中野区立緑野小学校

校長 太巻 美青

緑野小HP



## 情熱を燃やし 学習の成果を ときはなて ～学習発表会～

12月6日(金)は学習発表会の児童鑑賞日、7日(土)は保護者鑑賞日でした。

学習発表会は、日頃の学習の成果発表の会です。子どもたちにはこの日に向けて、一生懸命練習を積み重ねてきました。当日は緊張の面持ちでしたが、それぞれの学年の良さがたくさん見られる会でした。

両日の校長挨拶の中で、クイズを出しました。

Q:勉強したことがしっかり頭に入るには、どんな方法が一番効果的でしょうか。

- ①人に教える ②グループで話し合う ③本を読む

正解は、①の人に教える です。アメリカの研究に「ラーニングピラミッド」というものがあり、それによると学習の定着率が高いのは第1位が「人に教える」(90%)、第2位が「体験する」(75%)、第3位が「グループで話し合う」(50%)なのだそうです。一番頭に残りにくいのは、「話を聞くだけ」(5%)でした。人に教える際には、ただ教わるだけでは受動的でありあまり思考しないことになってしまいますから、まずは自分で考え、完璧でなくても自分なりの考えをもつようにする、ということが大切です。その上で人が分かるように伝えることは、自分自身が深く理解していないとできないことです。

この学習発表会は、仲間や保護者・地域の皆様に学習したことを分かりやすく伝える学習場面です。発表会に向けて子どもたちは、学習したことを振り返ったり、端的にまとめたり、表現したりしてきました。

発表会でいただいた声援や拍手は、子どもたちにとってこれからの学習に向かうエネルギーになります。また、ご家庭で発表会について褒めていただけると、子どもたちは自信を高めることと思います。一人ひとりの頑張りを、ぜひ褒めていただければと思います。

### ●1年生「おかしなしを たのしもう」

国語の物語文「おむすびころりん」と「かさこじぞう」の音読を、お芝居を交えて行いました。とてもいい声が出ており、台詞も聞きやすかったです。エンディングの合唱は「にんげんっていいな」でした。昔話の世界観がよく表現されていました。



### ●2年生「みんなで合わせて たのしもう」

合唱「世界がひとつになるまで」は、優しい歌声が響きました。合奏「おまつりの音楽」は音楽のおはやしの学習で、子どもたちが作ったお囃子のリズムを和太鼓等で演奏しました。声もリズムも一つに重なりました。ばちを持って構える姿勢がかっこよかったです。



### ●3年生「えらんだ お話を しょうかいしよう」

民話「三年とうげ」と落語「寿限無」を、群読劇で演じました。国語の昔のお話の学習です。見せ場は「寿限無寿限無…」という長い長い名前を、早口言葉のように言うところです。子どもたちは廊下を歩いている時も「寿限無寿限無…」とつぶやき、練習していました。役になり切った台詞の言い回しが大変上手でした。



### ●4年生「わたしたちにできることを考えよう」

4年生は1学期よりずっと、総合的な学習の時間で障害のある方について学習しており、その集大成の発表でした。手話を交えての合唱「ツバメ」やプレゼンテーション等、豊かな発表内容でした。来賓の方に、「よく調べてありますね。」とのお言葉をいただきました。



### ●5年生「合唱・合奏」

合奏「パイレーツ・オブ・カリビアン メドレー」は、途中で拍が変わるため、大変難しい曲でした。しかし、何度も何度も練習し、発表会の日には合唱も合奏も渾身の出来になったと思います。中野区では5年生が隔年で連合音楽会に出場しており、出場しない年は学習発表会等の音楽発表の場を設けます。本校は今年度は出場しない年でしたが、出ていたら光っていたと思います。



### ●6年生「We are the world」

6年生が自分たちで作りに上げた発表でした。世界の国々について調べたことを、ミドラエモンとミドラミというキャラクターが時空を駆けて旅をするという設定の中で、紹介していきました。先生たちは子どもたちの発案が形になるよう助言しながら、辛抱強く見守っていました。最後には「We are the world」の日本語バージョンの歌声が、力強く響きました。



### ●スローガン発表

学習発表会の開会を飾ったのは、代表委員会とブラスバンドの子どもたちです。自作動画を駆使しながらこよく代表委員が体育館に登場し、ブラスバンドのファンファーレに合わせて「情熱を燃やし 学習の成果をときはなて」のスローガンを発表しました。これも、代表委員会の子どものアイディアが形になりました。

